

終活とは・・・

～墓じまい・自分らしい最期を迎えるために～

長寿、高齢社会の現代、自分が死んだあとのこと、お葬式、お墓のことなどへの関心や不安は大きくなっています。

このたび、松本市神宮寺元住職の高橋卓志さんをお招きして、墓じまい、死についての考え方などをお話いただきます。

日時

2018年(平成30年)

開場13:30

11月5日(月)14:00～15:30

場所

豊中市立福祉会館 3階集会室
(中桜塚2-28-7)

対象

一般市民(定員100名)

※入場無料。先着順、定員になり次第締め切ります。

申込み

電話または裏面のFAX用紙にてお申し込みください。

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

TEL:6848-1279 FAX:6841-2388

■講師 松本市神宮寺元住職 たかはし たくし 高橋 卓志 さん

1948年長野県に生まれる。長野県松本市神宮寺住職として、寺や葬式のあり方を問いかけ、地域住民に寄り添ってきた。著書「寺よ、変われ」(岩波新書、2009年)など。NHK TVシンポジウム“生きがい”と“役割”が循環する持続可能な社会(2017年)、他多数のシンポジウムに出演。2018年5月に住職を引退後は、タイを拠点に活動している。



◎お申込みは下記の参加申込み用紙に必要事項をご記入のうえFAXでお送りください

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 地域福祉課宛て

FAX 06-6841-2388

講演会

「終活とは・・・～墓じまい・自分らしい最期を迎えるために～」

日時:11月5日(月) 14:00～15:30

場所:豊中市立福社会館 3階集会室

参加申込書

参加者氏名	連絡先(電話番号)

※先着順(定員になり次第締め切ります)